

山三留守家庭児童育成室運営業務委託事業者評価シート（令和５年度）

Ⅰ 育成室の概要

（１）児童数・教室数（令和６年３月１日時点）

児童数61人（うち配慮を要する児童３人）						教室数
内訳	１年	２年	３年	４年	５・６年	2教室
	20人	21人	14人	6人	0人	

（２）受託事業者

社会福祉法人光聖会（契約期間：平成31年4月～令和６年3月）

他に受託している育成室（千里丘北育成室）

Ⅱ 運営状況に対する評価

	評価項目・視点	評価点 (0～3)
1	児童との関わりについて ・指導員と児童との関係づくり、信頼関係構築など	2
2	保育内容について ・集団遊び等による自主性や社会性を培う取組など	3
3	運営体制について ・指導員の配置、知識・経験など	2
4	育成室環境について ・生活空間の確保、衛生環境など	2
5	おやつの提供について ・栄養バランスの配慮やアレルギー対応など	2
6	学習活動について ・宿題等の取組のためのスペース確保など	3
7	保護者・学校との連携について ・保護者や教職員との情報交換など	2
8	配慮を要する児童（障がいや有する児童）の保育について ・児童の発達段階に応じた適切な人員配置など	2

Ⅲ 総合評価（所見）

- ①全体として、仕様書の内容を適正に履行し、事業目的を踏まえた保育や運営が良好に行われており、児童の健全育成に貢献している。
- ②保護者アンケートの「子どもは、育成室の活動や行事を楽しみにしている。」「育成室を安心して利用することができている。」の設問では、全ての回答が「そう思う・少しそう思う」となっている。
- ③夏休みの活動として、外部講師による英語教室、体操教室、アート教室など、児童の興味や関心に着目した取組を行っている。また、独自でそろばん学習を取り入れるなど、児童の学習活動への工夫が見られる。
- ④おやつの提供について、保護者アンケートの「おやつの提供について（栄養面、量、種類）」の設問では、「不満」の回答が昨年度から約17ポイント減少している。栄養面や補食となるメニューを取り入れるなど改善が見られる。引き続き保護者や児童の声を聞いた上での向上に努められたい。